

2023年度 池田大作記念創価教育研究所 活動報告

【※】：「Soka University Grand Design 2021-2030」に関連して推進

- 1：価値創造教育を学ぶ授業の充実
- 2：「世界市民教育に関するシンポジウム」の開催
- 3：世界市民教育に関する国際共同研究の推進
- 4：「創立者の語らいポータル」の構築

1. 教育活動【※1】

(1) 学部科目

- ・「創価教育論」（全学部共通）春学期、秋学期
- ・「創価教育学講義」（オムニバスで開講）
勘坂 純市（2回：コーディネーター）、伊藤 貴雄（2回）、富岡 比呂子（2回）、
坂口 貴弘（2回）、岩木 勇作（2回）特別講義（1回）、ガイダンス・シンポジウム（3回）
- ・「Soka Education」 アンドリュウ・ゲバート、久木田 ステファニー 光子（英語で開講）
- ・「人間教育論 A」 坂口 貴弘（コーディネーター）
- ・「人間教育論 B」 伊藤 貴雄（講義の一部を担当）
- ・「人間教育論 C」 叢 暁波（中国語で開講）
- ・「大学史の中の創価大学」 坂口 貴弘、牛田 伸一
- ・「現代文明論」 蝶名林 亮（コーディネーター）
- ・「共通基礎演習」（創立者の若き日の読書に学ぶ）
伊藤 貴雄（コーディネーター、11回）、岩木 勇作（9回）、
牛田 伸一（2回）、アンドリュウ・ゲバート（1回）、勘坂 純市（1回）、
川口 雄一 客員研究員（5回）
- ・「中国池田研究事情」 叢 暁波（2回）、堀口 真吾（事務室からの資料提供、動向紹介2回）
- ・「創価教育論」（オンライン） アンドリュウ・ゲバート（5回）

(2) 通信教育部科目

- ・「創価教育論」春期スクーリング 勘坂 純市（コーディネーター）、富岡 比呂子、
坂口 貴弘、岩木 勇作
夏期スクーリング 勘坂 純市、富岡 比呂子、坂口 貴弘
秋期スクーリング 富岡 比呂子、坂口 貴弘、岩木 勇作
- ・「人間教育論」（オンデマンド配信） 叢 暁波

2. 国際部会

(1) シンポジウムの開催 【※2】

a) 周恩来池田大作会見 50 周年記念シンポジウム（2024 年度開催）の準備委員会を立ち上げ、論文募集を開始した。

(2) 海外の池田思想及び創価教育研究機関との交流 【※3】

a) カナダ・ラバル大学世界市民・対話・平和のための池田教育研究所との交流協議（2023 年 5 月 17 日）

b) アメリカ・デポール大学池田大作教育研究所「第 3 回教育分野における池田・創価研究国際会議」（2023 年 8 月 17～19 日）

渡辺 哲子 「東京創価小学校における教育提言の実践（Actualizing Daisaku Ikeda's Education Proposals in Tokyo Soka Elementary School）」

c) カナダ・ラバル大学「世界市民・対話・平和：ダイナミックな研究」授業での講義（2023 年 10 月 21 日）

久木田 ステファニー 光子 「池田大作の『世界市民教育』に関する視点」

d) Report on Ikeda Studies in Education (No.11～16) を発行した

(3) 海外研究者の受け入れ

a) マッシミリアーノ・タロッチ（イタリア・ボローニャ大学教授）、マルセラ・ミラーナ（イタリア・ヴェローナ大学准教授）（2023 年 9 月 6 日）

3. 研究・教育部会

(1) 紀要『創価教育』第 17 号の編集及び刊行（2024 年 3 月 16 日発行）

(2) 池田大作『完本・若き日の読書』（第三文明社）に際し、資料提供、編集協力を行った

(3) 第 11 回池田大作思想国際学術シンポジウム論文集『人類共生与世界市民教育』（中国語）の発刊（2023 年 11 月 18 日、発行：創価大学、株式会社白帝社、編集委員：叢暁波）

(4) 講演会

・斎藤 毅（東京学芸大学名誉教授、元・日本地理教育学会会長）（2023 年 6 月 12 日）

「牧口常三郎先生と『人生地理学』—その新たなる展開—」

・田中 亮平（本学文学部教授、副学長）（2023 年 9 月 25 日）

「創立者のゲーテ論をめぐって」

(5) 研究会

・ANGEL Conference 2023 発表報告（2023 年 7 月 24 日）

掛川 三千代（本学経済学部准教授）

・第 11 回研究会（2023 年 11 月 28 日）

アンドリュウ・ゲバート（池田大作記念創価教育研究所所員、教授）

「牧口常三郎の『宗教』概念に対する異端的言説と実践」

- ・第12回研究会（2023年12月26日）
服部 南見（池田大作記念創価教育研究所所員、講師）
「教育者と学生の声から創価教育の理論をつくる」
- ・第13回研究会（2024年1月23日）
アレクサンダー・ジョーダン（チェコ・メトロポリタン大学プラハ、助教授）
「Reflections on Ikeda Daisaku's reading of Thomas Carlyle」
- ・第14回研究会（2024年2月27日）
渡辺 哲子（池田大作記念創価教育研究所所員、講師）
「東京創価小学校における教育提言の実践（Actualizing Daisaku Ikeda's Education Proposals in Tokyo Soka Elementary School）」

4. 資料部会

- (1) 学内用デジタル版コンテンツの拡充を行った【※4】

5. 所員の研究活動

- (1) 発表・講義等
 - a) 中国・中華全国婦女連合会、北京師範大学、中国ユネスコ委員会共催「質の高い女性教育の提供の方途を探る国際教育シンポジウム」（2023年3月28日）
渡辺 哲子「教育の質とジェンダー平等の推進——人間主義教育の視点から」
 - b) 中国・大連工業大学講演（2023年3月30日）
叢 暁波「池田大作が果たす日中友好を兼ねて」
 - c) 中国・大連東北亜研究院講演（2023年3月30日）
叢 暁波「中日交流の現状及び問題」
 - d) 中国・長春師範大学講演（2023年4月16日）
叢 暁波「個人のいい生存境遇とは—自我及び中日社会文化についての比較」
 - e) 中国・河北大学オンライン講演（2023年5月23日）
叢 暁波「自我及び中日社会文化についての比較」
 - f) ANGEL Conference 2023（2023年6月19、20日）
富岡 比呂子「創価教育の実践的側面」
 - g) 創価学園・東京キャンパス「創価教育実践フォーラム」（2023年8月1日）
渡辺 哲子「創立者の『教育提言』と東京創価小学校の学びの関連・予備的研究」
 - h) 創価大学福岡オープンキャンパス（2023年8月11日）
伊藤 貴雄「読書は人生を開く扉—創立者の『若き日の読書』に学ぶ」（石川啄木をめぐって）
 - i) 中国・東南大学外国語学院夏期講座「学術講演会」（2023年8月29日）

叢 暁波「日中交流の現状及び問題」

- j) 創価大学第 49 回夏期大学講座（2023 年 9 月 2 日）
伊藤 貴雄「読書は人生を開く扉—創立者の『若き日の読書』に学ぶ」（ユゴー、デュマをめぐって）
 - k) 東京創価学園高校 3 年生「国語演習・国語基礎演習」（2023 年 11 月 7 日）
伊藤 貴雄「読書は人生を開く扉—創立者の『若き日の読書』に学ぶ」（国木田独歩・徳富蘆花・石川啄木をめぐって）
 - l) 創価大学大田区ミニ・オープンキャンパス（2023 年 11 月 12 日）
伊藤 貴雄「読書は人生を開く扉—創立者の『若き日の読書』に学ぶ」（ゲーテをめぐって）
 - m) 中国・天津外国語大学日本語学院「求索先端学術フォーラム」特別講演（2023 年 11 月 15 日）
叢 暁波「日中交流の現状及び問題」
 - n) 中国・広東外語外貿大学南国商学院 海外講師講演シリーズ講座（2023 年 12 月 29 日）
叢 暁波「日中交流の現状及び問題」
 - o) 中国・広東外語外貿大学日本語語言文化学院暨東方学研究院 招聘講演（2024 年 1 月 4 日）
叢 暁波「日中交流の現状及び問題」
- (2) 創始者・創価教育に関する資料・証言の収集
 - a) 年間 19 回のインタビューを実施した

6. 展示制作

- (1) 創立 50 周年記念展「創価大学の歴史」展示室 2 の映像のリニューアル（全編に英語字幕、メニュー画面に映像選択を追加）を行った
- (2) 「創価大学所蔵 ゲーテ重宝展」の制作を行った（2023 年 12 月 1 日～12 月 22 日）

7. ホームページ、SNS 等

- (1) 研究所 Web サイトの更新
 - a) 各ページに言語切替機能を追加した
 - b) 講演会、研究会、紀要、刊行物案内等のニュースを配信し、更新を行った
 - c) 「創大名所マップ」を更新した（門、塔、階段、グラウンド・テニスコート 計 23 件）
 - d) 紙版「創大名所マップ」の中国語版（簡体字版、繁体字版）を制作した
- (2) 公式インスタグラムにおいて、2024 年 1 月までに 93 通を配信し、資料提供を行った
- (3) 学内限定公開の公式 YouTube チャンネルにおいて、2024 年 1 月までに 9 本の映像配信を行った